

ジュニアユース(U16)男子ホッケー日本代表オーストラリア遠征

大会名	HOCKEY WA F-H-E CUP 2011	日付	2011年11月25日 13:00
場所	Perth Hockey Stadium	天候	晴れ
試合	プールマッチ 第1戦	通算結果	1勝1分

Country

日本

JAPAN

RESULT

Full Time 2 - 2

Half Time 0 - 1

Country

MALAYSIA

Start	No.	Name	Card
✓	1	蒲生 遼河	
✓	2	工藤 拓也	
✓	3	畑野 修平	
10	4	竹林 翔大	
✓	5	小谷 慶太	
✓	6	石原 宏樹	
4	7	田辺 直也	
5	8	鈴木 修平	
4	9	稲山 巧	
✓	10	落合 晴輝	
✓	11	今松 一貴	
	12	上田 大貴	
✓	13	上澤 祐斗	
7	14	松田 尚	
✓	15	近藤 辰徳	
✓	16	和田 吉広	
✓	17	渡辺 晃大	
	18	杉野 恭平	
監督		酒井 友真	
UMPIRE			

Start	No.	Name	Card
		(準備中)	
監督			
UMPIRE			

Country	Min	Name	Action	Score
MAL	16		FG	0-1
JPN	26	渡辺 晃大	PC	1-1
MAL	30		PC	1-2
JPN	32	近藤 辰徳	FG	2-2

Country	Min	Name	Action	Score

試合開始早々日本のカウンター攻撃で相手ゴールにシュートを放ったが、ゴールを決められず徐々にマレーシアペースになる。16分にPCからゴール右にプッシュアップシュートを決められ先制される。日本も巻き返しをはかるがそのまま前半終了。後半に入り、FWの果敢なプレーによりPCを得る。26分渡辺のPC第1打が相手DFに当たりはね返ってきたボールを左にかわしリバースシュートを豪快に決め、同点に追いつく。しかし、右側からのスピードある攻撃でサークルを割られ30分右からのセンターリングをきれいに合わせられ再びリードを許す。32分PCの守備からDF陣の必死のクリアパスを大切につなぎ見事にシュートまで導くことができた。終盤、足の止まったマレーシアに対して、走りに勝った日本チームが同点に追いつく。その後GKの好守とチーム全員の粘りで引き分けに持ち込んだ。

日本	5	シュート数	7	MALAYSIA
	1	PC数	3	

記載責任者: 市村 美幸